

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部						
3-④	快適な生活環境の形成を推進する	環境部、まちづくり政策部、土木部						
所管事業に関連する成果指標								
指標名	単位	計画 策定時	実績値				31年度 目標値	進捗 状況
			27年度	28年度	29年度	30年度		
橋りょう長寿命化の実施率	%	4	4	4	15	21	53	C
公共下水道（合流区域）長寿命化の整備進捗率	%	4	7	8	11	13	37	C
自転車関連事故の発生件数（年間）	件	381	306	287	248	242	260	A
駅周辺の放置自転車台数	台	296	120	103	99	49	180	A
関連事業								
○橋りょう長寿命化修繕事業○公共下水道管路長寿命化対策事業○公共下水道ポンプ場耐震長寿命化対策事業○自転車通行帯整備事業○バリアフリー促進事業○放置自転車等対策事業○ノンステップバス推進事業○景観形成推進事業○環境美化支援事業								
決算額								
	28年度	29年度	30年度	31年度				
事業費（千円）	213,332	419,676	954,154					
執行率（%）	48.57	48.42	80.78					
施策の推進に向けた主な取組の「成果」								
<ul style="list-style-type: none"> ・橋りょうの長寿命化を図るため、点検や補修設計、補修工事を行うとともに、東部ポンプ場の耐震化、老朽化した合流区域の管路やマンホールの長寿命化対策工事を実施しました。また、自転車通行帯の整備により自転車走行環境の向上を図るとともに、自転車等放置禁止区域での放置自転車等への警告・指導・撤去を実施しました。 ・公共空間の質の向上やまちの魅力を高める景観形成の誘導を行うとともに、平塚駅周辺の公共施設案内サインの新設や海拔表示、多言語表記などのリニューアルを行ったほか、地区美化推進委員会への助成をはじめ、美化推進モデル地区に対し、必要な支援を行いました。 ・バリアフリーの推進に向けて、平塚市バリアフリー推進協議会を開催して、バリアフリー化に関する情報共有及び意見交換を行うとともに、国の補助に準じ、バス事業者に対して、ノンステップバスの導入を補助しました。 								

施策を推進する上での「課題（・）」と課題解決を図るための「取組方針（⇒）」

- ・橋りょうの効率的な修繕を行うとともに、下水道施設は、コストの最小化や事業の平準化を図る必要があります。また、自転車通行帯は、利用実態や費用対効果等を踏まえて整備を進めるとともに、駐輪場はニーズに見合った確保が必要です。
- ⇒点検結果や計画に基づき、橋りょうの効率的な修繕を行うとともに、下水道施設では「ストックマネジメント計画」を策定し、改築事業費の低減と長期予測を踏まえた改築費用を平準化することで、持続可能な機能確保を図ります。また、自転車通行帯は警察協議や地元調整を踏まえ、整備を進めます。駐輪場については、駅南側での新設及び改修の検討を進めます。
- ・良好な景観形成に対する事業者や市民等の意識の向上を図るとともに、市民が主体となって地域での生活環境の課題解決に取り組む必要があります。
- ⇒届出者に対する指導や助言、また景観づくりアクションプランの推進により、良好な景観形成を進めます。また、地区美化推進委員会や美化推進モデル地区の活動を支援します。
- ・誰もが移動の安全性と快適性を享受できるよう、バリアフリー化を推進する必要があります。
- ⇒平塚市バリアフリー推進協議会の開催を通じて、段階的かつ継続的なバリアフリー化の進捗管理等を行うとともに、バス事業者等への支援に取り組みます。